

## 宮城県仙台第三高等学校 <三高マナーアップ運動>

本校では全体の7割近くの生徒が自転車を登下校で使用しています。そのため、安全な登下校のために生徒一人一人のマナー意識が大変重要になってくるのです。そんな三高マナーアップ運動の中核を担っているのが交通安全委員会と生徒会であり、警察・PTA・教職員と協力して日々活動しています。今年度は例年通り4月交通安全街頭指導から始まり、仙台東警察署・ボランティアの方々と自転車安全利用の声かけ、マナー啓発リーフレットやグッズの配布を行いました。5月には3日間、学校周辺のヒヤリハット地点等で朝の挨拶運動を行い、実施した生徒からの意見等も含めて、8月と11月にも同様の活動をさらにブラッシュアップして行っていく予定です。この活動は地域の交通安全協会の方のご協力のもと合同で実施することもあり、地域の方々と交流することもできるとても大切な活動です。

校外での活動としては、同委員会の代表者達が「みやぎ高校生サイクルサミット」へ参加しています。昨年のサイクルサミットでは県内の高校生と、交通安全の啓発に向けたアイデアを出し合うことで、高校生の自転車利用マナーがよりよいものになるように情報交換や意見交換を行いました。また、R6年度から自転車通学が申請制となり、さらなる安全・安心な登下校のための環境づくりがなされています。仙台三高では自転車通学の条件の一つにヘルメットの着用義務があります。近年は特に、それが努力義務ではなく義務であるという点の周知に力を入れて活動を行ってきました。今後も定期的な活動だけではなく、臨機応変に三高マナーアップのために取り組んでいきたいと思いをします。



交通安全挨拶運動の様子